

ふるさと雲南 キラキラ未来プロジェクト

平成19年度

「ふるさと雲南キラキラ未来プロジェクト」とは、平成19年度、文部科学省委託事業である「学校支援を通じた地域の連帯感形成のための特別調査研究」を雲南市がモデル指定を受け、取り組んだ事業です。

このプロジェクトでは、関係機関が連携し、雲南市の子どもたちの「育ち」「学び」を地域全体で支援していく体制・しくみ等の整備を図るため、具体的に次の事業を実践しました。

キャリア教育推進プログラム

子どもたちが「ふるさと雲南」の地域資源、伝統文化にふれ、暖かい人々との交流を通し、将来の夢や希望、勤労観、職業観を発達段階に応じて身に付ける学習プログラムを策定しました。

「夢」発見プログラムとして、H20から全市展開

中学校区一貫教育推進組織

中学校区を単位とした「〇〇の子どもを育てる会（保幼小中一貫教育推進会議）」が、2地域で組織化され、他の5地域でも組織化に向けての検討が始まりました。

学校支援地域本部事業の地域教育協議会へ発展

不登校未然防止の交流活動

不登校など「中1プロブレム」の未然防止を図るため、小規模小学校間（幼稚園間・幼児保間）の連携・交流活動を展開しました。

学校支援地域本部事業の交流事業へ発展

うんなん応援団の創設

学校の地域人材活用を推進するために、うんなん応援団の組織化を図りました。また、市民の教育への関心を高めるためにHPの未設置校の解消を図るとともに、市内の教育関係の情報を一元化したHP（教育ポータルサイト）を作成しました。

雲南市こども応援団として、H20から全市展開

キラキラサポーターの配置

不登校児童生徒が登校できたり、保健室や相談室から教室に戻ることができるよう支援を行う訪問支援員「キラキラサポーター」を配置し、学校及び教員の負担の軽減を図りました。

現在開設している不登校支援施設の在り方も踏まえ、施設開設型から訪問支援型へのシフトを行うなど、実態に即した方法で支援を行っていきます